

新規加入者
募集中!

ボラバトだより

いちかわボランティアパトロール

「ボランティアパトロール」とは、ジョギング、犬の散歩や買い物など、ちょっとした外出の際に、オレンジ色の帽子を身につけて、パトロール活動も兼ねてもらうことで犯罪を抑止していくものです。

本市は、平成28年2月5日に、市川文化会館にて「いちかわ市民防犯講演会」を開催しました。当日は、359名の方々にご参加をいただきました。当講演会では、講師に科学警察研究所犯罪行動科学研究室 島田貴仁室長をお招きして、「人間心理の落とし穴から防犯を考える」をテーマに、これまでの研究をもとに実践的な防犯対策についてお話をいただきました。

その一部を掲載します。

また、ボランティアパトロールを三年継続して活動いたしました224名の方に感謝状の授与を行いました。当日は表彰者を代表して、小林恵皆子様にボランティアパトロールの活動報告をしていただきました。

い交に施校する市川三丁目第一町会で、所長も、皆でボラバトを実施しています。活動は月に1度、小学生の下3時半から1時間程度実施します。地元の空き家、空き地なども、皆でボラバトを実施しています。活動は月に1度、小学生の下3時半から1時間程度実施します。



「私は、市川小学校で放課後の子供たちの居場所づくりを行うビーリング」という活動を行っていきます。その活動を行う中で、子供たちの安全・安心に必ずボラバトに登録してからは、買い物などの際でも必ずオレンジ色のボラバト帽子をかぶり外出するようになります。ささらに、空き時間があれば、ウオーキングを兼ねて学校や駅周辺、江戸川や真間川沿いを中心にパトロールを実施しています。ボラバト帽子をかぶっていると、面識のない人にも安心感をもってもらえ、挨拶など交流する機会が増えるので、楽しく活動できています。

本市は、平成28年2月5日に、市川文化会館にて「いちかわ市民防犯講演会」を開催しました。当日は、359名の方々にご参加をいただきました。当講演会では、講師に科学警察研究所犯罪行動科学研究室 島田貴仁室長をお招きして、「人間心理の落とし穴から防犯を考える」をテーマに、これまでの研究をもとに実践的な防犯対策についてお話をいただきました。

また、ボランティアパトロールを三年継続して活動いたしました224名の方に感謝状の授与を行いました。当日は表彰者を代表して、小林恵皆子様にボランティアパトロールの活動報告をしていただきました。

その一部を掲載します。

また、ボランティアパトロールを三年継続して活動いたしました224名の方に感謝状の授与を行いました。当日は表彰者を代表して、小林恵皆子様にボランティアパトロールの活動報告をしていただきました。

その一部を掲載します。

A. Q. 今回の講演は如何でしたか？

A. Q. 感謝状を受け取った心境は如何ですか？

A. Q. 心の隙を巧みついてくる犯罪者に私たちがどう対峙していけば良いのかとても勉強になりました。防犯パトロールの重要性や効果についてもお話し下さいと同時に、今後の活動の励みとなりました。

最近、一緒に活動する仲間が増えます。なかには、90歳の方もいるので、引き締まります。子供たちを犯罪から守るために地域全体で見守っていくことが大切だと思います。

今後もボラバトをとおして地域のつながりを大切にし、仲間と共に安全・安心な地域づくりに貢献していくことを願っています。

（市民安全課）

（市民安全課）



最近、一緒に活動する仲間が増えます。なかには、90歳の方もいるので、引き締まります。子供たちを犯罪から守るために地域全体で見守っていくことが大切だと思います。

今後もボラバトをとおして地域のつながりを大切にし、仲間と共に安全・安心な地域づくりに貢献していくことを願っています。

（市民安全課）

◇平成27年 市内の犯罪刑法犯認知件数

<罪種>	<件数>	<前年比>
凶悪犯	21	-15
粗暴犯	223	-9
窃 盜 犯	空き巣	191
	忍込み	69
	ひったくり	46
	自動車盗	41
	オートバイ盗	150
	自転車盗	1,484
	車上ねらい	249
	部品ねらい	180
	その他	1,340
知能犯	137	-3
風俗犯	34	11
その他刑法犯	728	-148
合計	4,893	-353

平成27年に市内で警察が認知した刑法犯の総数である刑法犯認知件数は4,893件となり、3年連続で減少しています。

これは、皆さんの日々のボラバトや防犯対策の充実を表すものです。

合計が減少している一方で、前年比をみると「ひったくり」「自動車盗」「自転車盗」などの窃盗犯が微増しています。

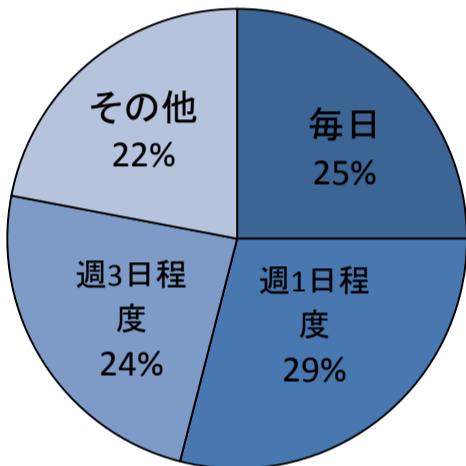
窃盗犯は、刑法犯認知件数全体の約7割を占めており、最も皆さんの身近な場所で発生している犯罪でもあります。

犯人はこのような犯罪を行う際、人の目を最も嫌います。細い路地や駐輪・駐車場などに着目しパトロールを実施することが大きな抑止効果となります。

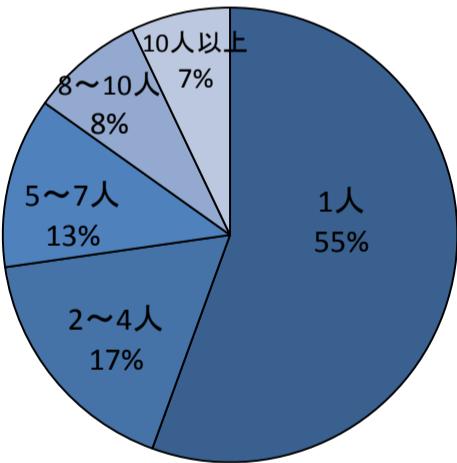
◇ボランティアパトロール活動調査結果

平成27年度に実施したボランティアパトロール活動調査の結果を掲載します。今回は1,294名の方々に回答をいただきました。調査へのご協力ありがとうございました。

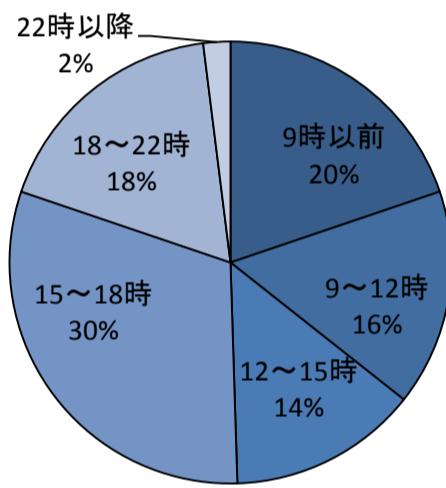
活動の頻度



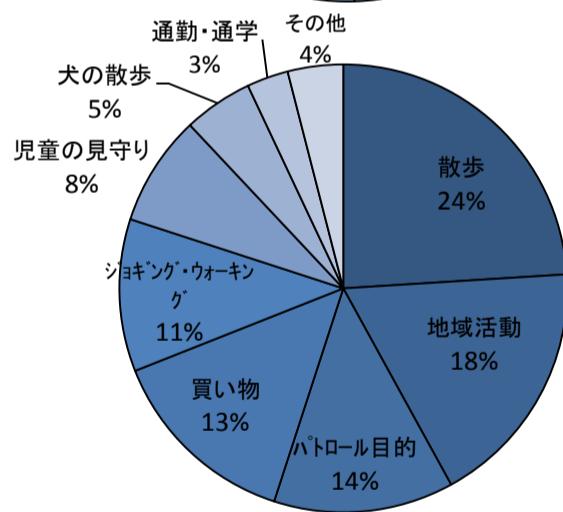
活動時の人数



活動の時間帯



どのようにして活動するか



***** 活動をしていて良かったこと *****

- ・毎朝子供たちが元気よく挨拶してくれる。
- ・友人と会話をしながら活動するのは楽しい。
- ・ウォーキングを始めるきっかけとなった。
- ・地域の自転車盗の件数が大きく減った。
- ・「ありがとう」「ご苦労様」と声をかけてもらえる。

***** 活動をしていて嫌に思ったこと *****

- ・真冬のパトロールは身体的に厳しい。
- ・活動中いくらゴミ拾いしてもポイ捨てが減らない場所がある。
- ・交通ルールを守らない人を見かけることが多い。
- ・若い人の活動をあまり見ないので残念に思う。

(一部抜粋)

ボランティアパトロールへの新規加入、バッジや帽子の紛失・交換などに関しては、市川市市民安全課までお問い合わせください。
【TEL】 047-334-1129

ボラバト登録者数
(平成28年3月末)
3,043名